

試験問題は次に続く。

1 以下の各問いに答えよ。

- (1) $a = 8 - 3\sqrt{7}$ のとき、 $a + \frac{1}{a} = \boxed{\text{アイ}}$ 、 $a^2 - \frac{1}{a^2} = \boxed{\text{ウエオ}}$ 、 $\sqrt{\boxed{\text{カ}}}$ である。
- (2) $0^\circ \leq \theta < 90^\circ$ において、不等式 $(2 \cos \theta - 1)(2 \sin \theta - \sqrt{2}) > 0$ を満たす θ の範囲は、 $\boxed{\text{キク}}^\circ < \theta < \boxed{\text{ケコ}}^\circ$ である。
- (3) 辺の長さが $AB = 8$ 、 $BC = 7$ 、 $CA = 6$ である三角形 ABC の内角で、大きさが最大のものを θ とすると、 $\cos \theta = \frac{\boxed{\text{サ}}}{\boxed{\text{シ}}}$ である。
- (4) a, b, c, d, e の5つの文字を左から右へ1列に並べるとき、 a と d が隣り合うような並べ方は $\boxed{\text{スセ}}$ 通りであり、 a が d より左にあるような並べ方は $\boxed{\text{ソタ}}$ 通りである。
- (5) a, b, c, d は実数、 i は虚数単位とする。 $x = 4 - 3i$ であるとき、 $x^2 = ax + b$ を満たす a の値は $\boxed{\text{チ}}$ であり、 $x^3 = cx + d$ を満たす c の値は $\boxed{\text{ツテ}}$ である。

- 43 -

- 44 -

2 x の関数 $f(x) = x^3 + x^2 - 5x + 3$ について

- (1) $-1 \leq x \leq 2$ における最大値は $\boxed{\text{ア}}$ 、最小値は $\boxed{\text{イ}}$ である。
- (2) 方程式 $f(x) = k$ を満たす異なる実数 x が2個あるとき、定数 k の値は $\boxed{\text{ウ}}$ または $\frac{\boxed{\text{エオカ}}}{\boxed{\text{キク}}}$ であり、 $k = \boxed{\text{ウ}}$ のときの x の値は $\boxed{\text{ケコ}}$ と $\boxed{\text{サ}}$ である。
- (3) xy 平面上において、点 $(1, -6)$ を通る直線 l が曲線 $y = f(x)$ に接している。直線 l の方程式は $y = \boxed{\text{シス}}x - \boxed{\text{セソ}}$ であり、直線 l と曲線 $y = f(x)$ の共有点の x 座標は、小さい順に $\boxed{\text{タチ}}$ 、 $\boxed{\text{ツ}}$ である。

試験問題は次に続く。

計算用紙

- 45 -

- 46 -

3 辺の長さが $AB = 4$, $BC = AC = 5$ である三角形 ABC において

計算用紙

(1) $\vec{AB} \cdot \vec{AC} = \boxed{\text{ア}}$ であり、辺 BC を $2:1$ に内分する点を D とすると、

試験問題はここまで。

$|\vec{AD}| = \frac{\boxed{\text{イ}} \sqrt{\boxed{\text{ウエ}}}}{\boxed{\text{オ}}}$ である。

(2) 三角形 ABC の内部に $7\vec{AP} + 6\vec{BP} + 5\vec{CP} = \vec{BC}$ を満たすように点 P をとる。 \vec{AP} を \vec{AB} と \vec{AC} を用いて表すと、 $\vec{AP} = \frac{\boxed{\text{カ}}}{\boxed{\text{キク}}} \vec{AB} + \frac{\boxed{\text{ケ}}}{\boxed{\text{ク}}}$ \vec{AC} となる。線分 AP の延長と辺 BC の交点を E とすると、点 E は辺 BC を $\boxed{\text{サ}} : \boxed{\text{シ}}$ に内分し、点 E は線分 AP を $\boxed{\text{スセ}} : \boxed{\text{ソ}}$ に外分する。

(3) $|\vec{AB} + t\vec{BC}|$ を最小にする実数 t の値は $\frac{\boxed{\text{タ}}}{\boxed{\text{チツ}}}$ で、このとき最小値は $\frac{\boxed{\text{テ}} \sqrt{\boxed{\text{トナ}}}}{\boxed{\text{ニ}}}$ である。